

8/16

精霊流し



御船精霊流し(みふね精霊流し保存会主催)が御船橋下河川敷で開催されました。夏季慰霊祭が執り行われ、初盆を迎えた遺族などが参列して故人を偲びました。辺りが薄暗くなり始めると、200基以上の万灯ろうが流され、故人の名前が読み上げられると、花や提灯で色鮮やかに装飾された精霊舟24隻が御船川に流され、故人の霊を送りました。今年からは先祖供養のための万灯ろうが流されています。

8/14

ふるさとの夏祭り



田代地区の浅の藪グラウンドゴルフ場で、第11回ふるさとの夏祭りが開催されました。浅の藪青壮年部(浅井幸成部長)が主催して毎年8月14日に開催されています。畳150枚が敷き詰められた特設テントは、祭りに訪れた人で埋め尽くされ、ステージでは和太鼓の演奏や歌謡ショー、演芸大会などが披露され、花火も打ち上げられました。祭りの最後には大抽選会が行われ、観客たちは楽しい時間を過ごしていました。

8/3

ビーチボールバレーで子ども会の親睦



子ども会球技大会が町スポーツセンターで開催され、男子の部、女子の部に各8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。女子の部は県大会の出場をかけての戦いとなり、上辺田見子ども会が優勝し、県大会へ出場しました。

【男子の部】優勝：小坂男子A
準優勝：ワイルドだぜい 3位：上滝尾
【女子の部】優勝：上辺田見
準優勝：小坂女子A 3位：一丁目親子会

8/2・3

恐竜の化石の下で眠る



わずか2日間で申し込みが締め切られた、恐竜博物館の大人気イベント「パレオキャンプ」。毎年夏休みに開催されるキャンプには、福岡県や大分県など県内外から46人の子どもたちが参加しました。キャンプでは、熊本市で開催されている恐竜博の見学や御輿来海岸の干潟観察をしました。夜はバーベキューや温泉に入った後、星の観察を行い、恐竜の化石たちが見守る博物館に宿泊しました。

8/30

老人ホームオアシス夏祭り



御船町養護老人ホーム「オアシス」(江藤よしみ園長)で毎年恒例の夏祭りが開催されました。雨の影響により、園内での開催になりましたが、ステージではカラオケやRuby Starsのチャリディング、木倉校区婦人会、コーラス・カトレアのコーラス、御船ひよっこ民笑会による皿回しやひよっこ踊りで会場の笑いを誘いました。出し物に合わせて利用者やその家族、地域の人と一緒に歌ったり踊ったりと、笑顔あふれる楽しい夜のひとときとなりました。

8/26

熊本県消防操法大会



第29回熊本県消防操法大会が天草市の大矢崎緑地公園特設会場で開催され、6分団2班(浅の藪)が郡代表として出場しました。残念ながら優勝は逃したものの、1年以上前から練習に励み、大会に臨んだ選手たちの表情は誇らしげにうっとりしました。

出場選手 指揮者 麻井誠治 3番員 米田大地
1番員 米田真伍 補助員 小林直人
2番員 野口大樹

8/7

きれいな花が咲きますように



農地として利用されていない耕作遊休地を活用することを目的に、町農業委員(宮本力会長)7人と高木小学校(小林不佐子校長、103人)ミニバスケットボール部員11人と先生5人が高木地区の耕作遊休地に「ひまわり」と「コスモス」の種を蒔きました。

児童たちは「ひまわりとコスモスの花、どちらが先に咲くか観察して、きれいな花が咲くのを楽しみに待ちたい」と話していました。

8/4

大自然の中で



第11回ふれあい夏祭り(田代東部公民館活性化委員会主催)が、吉無田高原で開催されました。雄大な高原に準備された特設ステージでは和太鼓や大正琴の演奏のあとに、歌謡ショーや音楽デュオ「ビエント」の演奏が披露されました。辺りが薄暗くなり始めると、恐竜の里プロジェクト製作の「恐竜ねぶた」と竹たいまつに火が灯され、幻想的な光を放ちました。締めくくりは吉無田の空に花火が打ち上げられ観客たちを魅了しました。